

適合規格	日本塗料工業会ホルムアルデヒド規制商品自主登録番号T01115 ホルムアルデヒド放散等級 日本塗料工業会T01115 F☆☆☆☆	
系統	アクリルラッカー	
特長	1) 塗装作業性に優れ、光沢のある平滑な仕上げが可能です。 2) 優れた耐候性があります。 3) 速乾性です。 4) 耐ガソリン性、耐薬品性に優れています。	
推奨用途	工作機械、電機器具、トラック、バス、建設車両 など	
荷姿	16kg	労働安全衛生法による表示の種別  SDSを参照下さい。
混合比	—————	
可使時間	—————	
色相	白、各色	
乾燥時間(23℃)	指触 10分 硬化 30分	
塗装間隔(23℃)	1時間以上	
標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	エアスプレー 0.07~0.09 1kg 当たり 1回塗り塗面積 11~14m <sup>2</sup>	
標準乾燥膜厚	20μm	
塗装方法	エアスプレー	有機溶剤中毒予防規則の種別
希釈剤	トアメタクロンシンナー#200, #300	第2種有機溶剤等
希釈率	エアスプレー 80~120%	
貯蔵安定性	6ヵ月	毒物および劇物取締法による表示
消防法による表示	第4種第1石油類	—————
塗装上の注意	1. 希釈は専用シンナーを使用して下さい。 2. 劣化が進んでいる旧塗膜の塗り替え、補修塗装には、旧塗膜を除去して塗装して下さい。 3. 常温乾燥型のアルキド樹脂系塗料は、塗料が付着した可燃物(ウエス、ダンボール等)や塗料カス、スプレーダストをまとめて放置すると自然発火のおそれがあるため、速やかに焼却処分するか、水を張った容器に浸して処理して下さい。 4. 容器に表示している安全衛生上の注意事項を確認の上ご使用下さい。	
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料: トアラッカープライマー赤さび、ノンクロムプライマー 上塗塗料: —————	

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 ( 白 )	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	10.9
	硝 化 綿 ワ ニ ス	40.4
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	35.1
	可 塑 剤	3.5
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	9.8
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu\text{m}$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があつてはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 ( % )	95	90以上
鏡面光沢度 (60度)	87	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
塗膜の加熱安定性	合 格	115~120℃で2時間加熱したとき、外観が変わらないものとする。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	45	35以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	<b>トアマタクロン</b>
規 格	<b>社 内 規 格</b>

組 成 (ロイヤルホワイト)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	22.0
	硝 化 綿 ワ ニ ス	26.6
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	38.9
	可 塑 剤	2.4
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	9.8
	<b>合 計</b>	<b>100.0</b>

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu\text{m}$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があつてはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 ( % )	95	90以上
鏡面光沢度 (60度)	87	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
塗膜の加熱安定性	合 格	115~120℃で2時間加熱したとき、外観が変わらないものとする。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	55	35以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G161 オーカー)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	11.1 40.0 36.1 3.4 0.3 9.1
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu m$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 ( % )	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	44	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	<b>トアメタクロン 無鉛</b>
規 格	<b>社 内 規 格</b>

組 成 ( 無 鉛 黄 )	成 分		% (重量比)
		着 色 顔 料 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	
	合 計		100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	
分散度 ( $\mu m$ )	合 格	10以下	
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があつてはならない。	
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内	
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
隠 ぺ い 率 ( % )	合 格	50以上	
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上	
耐 ブ ロ ッ キ ン グ 性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。	
塗 膜 の 加 熱 安 定 性	合 格	115~120℃で2時間加熱したとき、外観が変わらないものとする。	
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。	
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。	
加 熱 残 分 ( % )	31	31±3	

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G256 シンカシャレッド)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	4.5
	硝 化 綿 ワ ニ ス	11.1
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	34.0
	可 塑 剤	4.6
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	45.5
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	35	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G260 ファーストレッド)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	5.1
	硝 化 綿 ワ ニ ス	27.9
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	21.0
	可 塑 剤	4.4
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	41.3
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	50以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	35	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G361 シアニンプルー)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	4.9
	硝 化 綿 ワ ニ ス	9.4
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	39.4
	可 塑 剤	4.9
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	41.1
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	37	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G454 インディアンレッド)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	6.4
	硝 化 綿 ワ ニ ス	31.3
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	36.5
	可 塑 剤	3.8
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	21.7
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	38	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G562 シアニングリーン)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	3.9 12.8 35.0 3.4 0.3 44.6
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu m$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 ( % )	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	35	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G800 スーパーブラック)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料	1.6
	硝 化 綿 ワ ニ ス	22.1
	合 成 樹 脂 ワ ニ ス	39.0
	可 塑 剤	3.4
	添 加 剤	0.3
	溶 剤	33.6
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	35	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (G803 ロイヤルブラック)	成 分	% (重量比)
	着 色 顔 料 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	1.7 21.5 37.0 4.3 0.3 35.2
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 (μm)	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 (硬化乾燥性)	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠 ぺ い 率 (%)	合 格	80以上
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 (%)	35	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (メタリックベース #10細目)	成 分	% (重量比)
	ア ル ミ ペ ー ス ト 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	4.5 36.1 36.1 2.2 1.0 20.1
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
鏡面光沢度(60度)	合 格	80以上
耐 ブ ロ ッ キ ン グ 性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	34	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアマタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (メタリックベース #20中目)	成 分	% (重量比)
	ア ル ミ ペ ー ス ト 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	5.0 36.0 36.0 2.2 1.0 19.8
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
鏡面光沢度(60度)	合 格	80以上
耐 ブ ロ ッ キ ン グ 性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	34	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	<b>トアマタクロン</b>
規 格	<b>社 内 規 格</b>

組 成 (メタリックベース #30粗目)	成 分	% (重量比)
	ア ル ミ ペ ー ス ト 硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	5.0 36.0 36.0 2.2 1.0 19.8
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐 ブ ロ ッ キ ン グ 性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	34	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	<b>トアマタクロン</b>
規 格	<b>社 内 規 格</b>

組 成 ( ク リ ヤ ー )	成 分	% (重量比)
	硝 化 綿 ワ ニ ス 合 成 樹 脂 ワ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶 剤	27.7 25.6 2.7 1.2 42.8
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu m$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	30分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	33	30以上

## 組成表・試験成績表



商 品 名	トアメタクロン
規 格	社 内 規 格

組 成 (ロイヤル クリヤー)	成 分	% (重量比)
	硝 化 綿 フ ニ ス 合 成 樹 脂 フ ニ ス 可 塑 剤 添 加 剤 溶	3 1 . 3 4 1 . 3 3 . 5 1 . 2 2 2 . 7
	合 計	1 0 0 . 0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません	
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。
分散度 ( $\mu m$ )	合 格	10以下
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
乾 燥 時 間 ( 硬 化 乾 燥 性 )	3 0 分	1時間以内
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。
鏡面光沢度 (60度)	合 格	80以上
耐ブロッキング性	合 格	耐ブロッキング性があるものとする。
に じ み	合 格	にじみがあってはならない。
耐 水 性	合 格	80℃で30分間加熱した後、23℃の水に18時間浸したとき、異常がないものとする。
耐 揮 発 油 性	合 格	試験用揮発油2号に2時間浸したとき、異常がないものとする。
加 熱 残 分 ( % )	3 8	30以上